



平成 30 年 11 月 14 日

各 位

会 社 名 F I G 株 式 会 社
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 村 井 雄 司
(コード : 4392 東証一部 福証)
問 合 せ 先 取 締 役 経 営 企 画 室 長 岐 部 和 久
(TEL. 097-576-8730)

連結子会社（孫会社）における新たな事業の開始のお知らせ（ciRobotics）

当社は、平成 30 年 11 月 14 日開催の取締役会において、連結子会社（孫会社）の ciRobotics 株式会社において新たな事業を開始することを決議いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 事業開始の趣旨

当社グループは、成長分野である IoT 市場での事業拡大を目指しております。平成 27 年 6 月には、ciRobotics 株式会社（旧商号：ciDrone 株式会社）を設立し、業務用ドローン関連の事業を開始しました。近年、ロボット市場が注目されており、労働力不足や人件費高騰に加えて作業効率向上の目的などを背景に自動化ニーズが加速、ロボットの活用にはさまざまな社会課題解決の可能性があり、旺盛な需要が見込まれます。

ciRobotics 株式会社は、ロボットの事業拡大のため業務用ドローンに加えて産業用ロボットやサービスロボットの研究開発をすすめてまいりました。市場規模が最も大きい産業用ロボットについては、製造分野において普及が見込まれておりますが、ロボット単体だけでは十分な効果が期待できず、IoT や AI の分野と連携し、センサや周辺設備と連携して動きをプログラミングすることで期待以上の効果を発揮することが可能となります。

当社グループには、業務用ドローンで技術を培ってきた ciRobotics 株式会社、ソフトウェアや通信・クラウドの技術に強みを持つモバイルクリエイティブ株式会社、装置等のモノづくりの技術に強みを持つ株式会社石井工作研究所の 3 社があり、3 社のグループ会社の強みを統合することにより、業務用ドローンに加えて、産業用ロボットとサービスロボットの関連事業を開始いたします。

当社は、ciRobotics 株式会社を当社直接保有の子会社にしてグループの連携体制を強化することを予定しており、本件の新たな事業の開始によりロボット事業は 3 年後に 10 億円規模の売上高を目標、当社グループの中長期的な収益の柱の一つに成長させることを目指しております。

2. 新たな事業の概要

(1) 新たな事業の内容

ロボット事業について、業務用ドローンに加えて、産業用ロボットとサービスロボットまで事業分野を拡大します。事業開始段階では、自動搬送ロボット A I V（Autonomous Intelligent Vehicle）を中心に販売又はレンタルをすすめてまいります。

(2) 当該事業を担当する部門

ciRobotics 株式会社

(3) 当該事業の開始のために特別に支出する金額及び内容

現在のところ、適時開示基準に該当する金額の支出の予定はございません。

3. 当該連結子会社の概要

- (1)商 号： ciRobotics 株式会社
- (2)本 店 所 在 地： 大分市東大道二丁目5番60号
- (3)代表者の役職・氏名： 代表取締役社長 小野 俊二
- (4)事 業 の 内 容： 無人飛行機またはロボット制御システムの研究開発、製造、施工、保守管理、販売及び輸出入
- (5)資 本 金： 45 百万円

4. 日程

- (1)取 締 役 会 決 議 日： 平成30年11月14日
- (2)事 業 開 始 期 日： 平成30年11月14日

5. 今後の見通し

当期は本格的な事業展開の準備期間となるため、平成30年12月期の連結業績見通しへの影響は軽微であると見込んでおります。

以 上